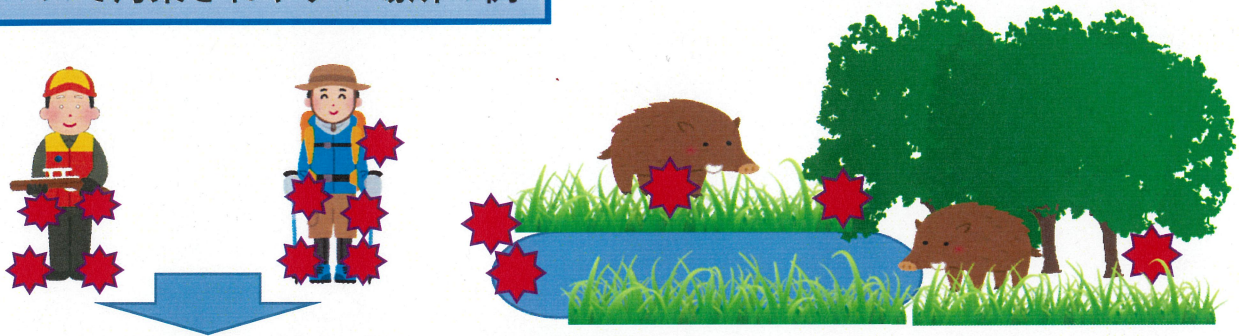


# 県内で山や森林に入られる皆様へのお願い！

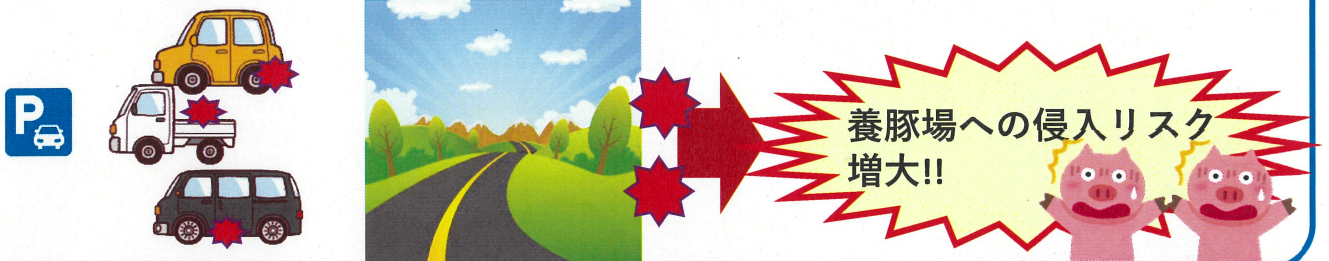
本県に生息する野生のイノシシで、豚とイノシシの病気である**豚熱ウイルス**に感染した個体が確認されています。

ウイルスはイノシシの糞便等にも含まれるため、**靴底や衣服・荷物・車などに付着することで遠隔地へ運ばれる可能性があります**。県内・国内の養豚業を守るため、以下について対策の徹底をお願いします。

## ウイルスで汚染されやすい場所の例



イノシシの糞等で汚染された土が靴に付着し、それを落とさずに車へ乗り込むと車まで汚染され、ウイルスが遠くに運ばれてしまう



## 感染拡大防止のための対策（お願い！）



- ◆山や森林から帰る際は、靴底や衣服、道具に付着した土をよく落とし水洗いができる場合は洗ってから車等に乗込みましょう。
- ◆帰宅したら、山や森林に持ち込んだ靴や衣服、道具、車両等は可能な限りしっかりと洗浄・消毒しましょう。
- ◆山や森林からの帰り道は、養豚場へ近づかないでください。
- ◆様子がおかしい、または死んでいるイノシシを見つけた場合は、安全を確保したうえで最寄りの市町村役場等へご連絡をお願いします。

## 豚熱はどんな病気？

- ウイルスによる豚とイノシシの熱性伝染病で、強い感染力と高い致死率が特徴です。
- 感染すると唾液、涙、糞尿にウイルスが混じるため、感染個体や汚染された物品との接触により感染が拡大します。
- 養豚場で発生すると大きな被害を及ぼすため、特定家畜伝染病に指定されています。
- 人間にはうつりません。**市販の食肉はすべて陰性ですので、安心してお召し上がりください。**

問合せ・通報先：大河原町農政課  
宮城県大河原家畜保健衛生所

電話：0224-87-6277  
電話：0224-53-3111（代表）